



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月5日

上場会社名 ウェルシアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3141 URL <http://www.welcia.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 秀晴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員 (氏名) 佐藤 範正 (TEL) 03-5207-5878
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	167,008	8.7	6,360	44.2	6,801	40.5	4,326	54.2
29年2月期第1四半期	153,630	36.8	4,411	41.7	4,841	41.7	2,805	68.6

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 4,346百万円(52.3%) 29年2月期第1四半期 2,853百万円(69.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	41.55	41.50
29年2月期第1四半期	26.99	26.96

(注) 平成29年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	258,129	119,833	46.0
29年2月期	247,026	116,233	46.9

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 118,776百万円 29年2月期 115,934百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	25.00	—	32.00	57.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 平成29年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年2月期につきましては当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	333,800	7.3	13,460	15.6	14,310	15.2	8,570	15.6	82.33
通期	675,000	8.3	26,300	9.2	28,100	9.2	15,000	3.8	144.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期1Q	104,817,358株	29年2月期	104,817,358株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	660,162株	29年2月期	723,542株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期1Q	104,123,823株	29年2月期1Q	103,974,392株

- (注) 1. 期末自己株式数には従業員持株E S O P信託口が保有する当社株式(平成29年2月期 633,600株、平成30年2月期第1四半期 579,800株)、株式付与E S O P信託口が保有する当社株式(平成29年2月期 34,520株、平成30年2月期第1四半期 34,520株)が含まれております。また、E S O P信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。(平成29年2月期第1四半期 786,965株、平成30年2月期第1四半期 642,450株)
2. 平成29年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年2月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示の時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年3月1日～平成29年5月31日）におけるわが国の経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調で推移しています。一方、海外政治・経済の不確実性や将来不安を背景とした節約志向により、個人消費は底堅くも力強さに欠ける状況が続いております。

当社グループが主に事業を行うドラッグストア業界は、意欲的な出店等により、業界として順調な拡大が続くものの、同業他社を含む競争が一段と激化し、当社グループを取り巻く環境は依然厳しい状況が続いております。

このような状況下におきまして、当社グループは、既存店の改装などウエルシアモデルを積極的に推進いたしました。その結果、調剤併設店舗の増加（5月末現在1,042店舗）による調剤売上上の伸長、お客様への安心の提供と利便性向上を目的とした24時間営業店舗の拡大（5月末現在102店舗）等により、既存店の売上高は好調に推移いたしました。また、健康をキーワードにした商品開発などの取り組みを積極的に行いました。

平成29年3月1日付でシンガポール共和国において、ドラッグストア事業を行うことを目的に、現地法人であるBHG Holdings Pte. Ltd. との間で合弁会社 Welcia-BHG (Singapore) Pte. Ltd. を設立いたしました。

平成29年9月1日付で東北地方を地盤とする株式会社丸大サクラキ薬局の株式を取得し子会社化する予定となっております。

出店と閉店につきましては、グループ全体22店舗の出店と3店舗を閉店し、当第1四半期連結累計期間末の当社グループの店舗数は1,554店舗となりました。

(単位：店)

	前期末店舗数 (平成29年2月28日)	出店数	閉店数	第1四半期末店舗数 (平成29年5月31日)
ウエルシア薬局 (注) 1	1,477	22	3	1,496
シミズ薬品	54	0	0	54
日本橋ファーマ	1	0	0	1
国内計	1,532	22	3	1,551
聯華毎日鈴商業 (上海) (注) 2	3	0	0	3
合計	1,535	22	3	1,554

(注) 1 B. B. ONの店舗は、ウエルシア薬局の店舗と併設されているため、ウエルシア薬局の1店舗として計算しております

2 聯華毎日鈴商業 (上海) の第1四半期は、平成29年1月1日から平成29年3月31日であるため、上表の「第1四半期末店舗数」欄は、平成29年3月31日現在の店舗数を表示しております。

3 上表の「第1四半期末店舗数」のうち調剤取扱店舗は、ウエルシア薬局1,024店舗、シミズ薬品17店舗及び日本橋ファーマ1店舗の合計1,042店舗、また、深夜営業店舗は、ウエルシア薬局1,074店舗及びシミズ薬品34店舗の合計1,108店舗となっております。

また、品目別売上高は、下記の通りとなっております。

区 分	金額 (百万円)	前年同四半期比 (%)
医薬品・衛生介護品・ベビー用品・健康食品	36,546	106.1
調剤	27,758	114.3
化粧品	29,775	107.5
家庭用雑貨	24,624	107.8
食品	36,157	110.9
その他	12,144	103.6
合計	167,008	108.7

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は167,008百万円（前年同四半期比8.7%増）、営業利益6,360百万円（同44.2%増）、経常利益6,801百万円（同40.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,326百万円（同54.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して11,103百万円増加し、258,129百万円となりました。これは主に、売掛金が2,961百万円、商品が5,462百万円及び有形固定資産が2,391百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して7,502百万円増加し、138,296百万円となりました。これは主に、未払法人税等が3,535百万円減少したものの、買掛金が10,195百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して3,600百万円増加し、119,833百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が1,676百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益4,326百万円を計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

「平成29年2月期決算短信」(平成29年4月12日)において公表した連結業績予想から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

(1) 従業員持株E S O P 信託

当社は、中長期的な企業価値向上を高めることを目的として、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株E S O P 信託」を導入しております。

① 従業員持株E S O P 信託の概要

当社が「ウエルシアホールディングス従業員持株会」(以下、「当社持株会」という。)に加入する従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、当該信託は平成32年9月までにわたり当社持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、予め定める取得期間中に取得いたします。その後、当該信託は当社株式を毎月一定日に当社持株会に売却いたします。当該信託は、保有する当社株式の議決権を、当社持株会の議決権割合に応じて行使いたします。信託終了後に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員の拠出割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、従業員の追加負担はありません。

② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度1,808百万円、633千株、当第1四半期連結会計期間1,654百万円、579千株であります。

なお、平成29年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度及び当第1四半期連結会計期間の信託に残存する当該自己株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

③ 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

前連結会計年度1,944百万円、当第1四半期連結会計期間1,701百万円

(2) 株式付与E S O P信託

当社は、子会社であるウエルシア薬局株式会社の執行役員および幹部職員（以下、「従業員」という。）に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

① 株式付与E S O P信託の概要

当社が従業員のうち一定の要件を充足する者を受益者として、当社株式の取得資金を拠出することにより信託を設定します。当該信託は予め定めるウエルシア薬局株式会社の株式交付規程（以下、「交付規程」という。）に基づき従業員に交付すると見込まれる数の当社株式を、株式市場から取得します。その後、当該信託は、交付規程に従い、平成30年8月までの信託期間中の従業員の等級等に応じた当社株式を、在職時に従業員に交付します。

② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度105百万円、34千株、当第1四半期連結会計期間105百万円、34千株であります。

なお、平成29年3月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度及び当第1四半期連結会計期間の信託に残存する当該自己株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,888	17,806
売掛金	19,759	22,721
商品	68,272	73,735
その他	8,929	7,503
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	112,848	121,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	53,108	54,406
土地	11,051	11,051
リース資産(純額)	25,163	26,356
その他(純額)	6,011	5,911
有形固定資産合計	95,334	97,725
無形固定資産		
のれん	3,838	3,576
その他	2,488	2,430
無形固定資産合計	6,327	6,007
投資その他の資産		
差入保証金	25,862	26,035
その他	6,680	6,622
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	32,516	32,632
固定資産合計	134,177	136,364
資産合計	247,026	258,129

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	79,200	89,395
短期借入金	2,897	2,602
リース債務	4,106	4,134
未払金	5,389	4,628
未払法人税等	5,602	2,067
賞与引当金	490	831
ポイント引当金	90	89
その他	6,770	8,346
流動負債合計	104,548	112,095
固定負債		
長期借入金	3,647	3,070
リース債務	12,120	12,541
資産除去債務	6,279	6,380
退職給付に係る負債	1,907	2,007
その他	2,290	2,200
固定負債合計	26,245	26,200
負債合計	130,793	138,296
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,736	7,736
資本剰余金	51,656	51,667
利益剰余金	58,496	61,146
自己株式	△1,962	△1,802
株主資本合計	115,926	118,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220	231
為替換算調整勘定	△26	△24
退職給付に係る調整累計額	△186	△178
その他の包括利益累計額合計	8	28
新株予約権	291	272
非支配株主持分	6	784
純資産合計	116,233	119,833
負債純資産合計	247,026	258,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	153,630	167,008
売上原価	110,529	117,829
売上総利益	43,101	49,178
販売費及び一般管理費	38,689	42,818
営業利益	4,411	6,360
営業外収益		
受取利息及び配当金	8	1
不動産賃貸料	200	170
協賛金収入	89	84
その他	284	279
営業外収益合計	582	536
営業外費用		
支払利息	48	51
不動産賃貸原価	81	40
その他	23	3
営業外費用合計	152	95
経常利益	4,841	6,801
特別利益		
違約金収入	2	—
収用補償金	7	—
移転補償金	—	1
その他	1	0
特別利益合計	10	2
特別損失		
固定資産除却損	17	4
減損損失	145	7
その他	19	6
特別損失合計	181	18
税金等調整前四半期純利益	4,670	6,785
法人税、住民税及び事業税	1,465	2,090
法人税等調整額	399	375
法人税等合計	1,864	2,465
四半期純利益	2,805	4,319
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,805	4,326

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	2,805	4,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	10
為替換算調整勘定	△12	8
退職給付に係る調整額	5	7
その他の包括利益合計	48	26
四半期包括利益	2,853	4,346
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,854	4,346
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。